答え 7月29日 今日は何の日クイズ

赤い字が答えです



福神漬の日にちなんで「福神漬と七福神クイズ」

【第1問】「福神漬」の名前は、何にちなんでつけられたでしょう？

① 七福神　② 福井県　③ 福引き

大根・なす・なた豆・れんこんなど、7種類の野菜を使うことから、七福神にちなんで名づけられたといわれます。明治時代に東京・上野の漬物屋さんが売り出しました。

【第2問】福神漬をそえて食べることが多い料理は、何でしょう？

① カレーライス　② おそば　③ ちらし寿司

大正時代、外国へ行く船の食堂でカレーに福神漬をそえたのが始まり、といわれます。赤い色の福神漬は、カレーのお皿によく映えます。

【第3問】七福神のなかで、ただひとりの女の神さまは？

① 恵比寿（えびす）　② 弁財天（べんざいてん）　③ 布袋（ほてい）

弁財天は、もとはインドの川の神さまで、音楽や学問の神さまとして親しまれています。手には楽器の琵琶を持っています。

【第4問】恵比寿さまが、わきにかかえている魚は何でしょう？

① さんま　② 鯛（たい）　③ いわし

恵比寿さまは、つりざおを持ち、鯛をかかえた姿でおなじみです。七福神のなかでただひとり日本生まれの神さまで、商売繁盛の神さまとして親しまれています。

【第5問】大黒（だいこく）さまが手に持っているものは、何でしょう？

① 琵琶　② うちわ　③ 打ち出の小づち

振ると願いがかなう、宝物が出てくるといわれる「打ち出の小づち」です。大黒さまは、米俵に乗った姿でもおなじみの、豊作の神さまです。

【第6問】布袋（ほてい）さまが、肩にかついでいるものは？

① つりざお　② 刀　③ 大きな袋

布袋さまは、昔の中国にいたとされるお坊さんがもとになっています。大きなおなかとにこにこ顔、いつも大きな袋をかついでいたことから「布袋」と呼ばれました。

ねらい： 記念日の話題から、知っていることを思い出します。
声かけ： 『「今日は何の日？」から、話を広げてみましょう』
メモ： 答えのあと、うんちくを読み上げると話が広がります。

まいにち元気プリント道場
プリントのダウンロードはこちら →

© 株式会社おふとん　施設・教室・ご家庭で自由にコピーしてお使いいただけます